

## 災害復興科学センター月曜セミナー

災害復興科学センターでは、災害・防災・災害復興に係わる研究成果の公開や情報・意見交換を目的として、主にセンターの専任教員及び専任教員が指導する大学院生が話題提供者となる談話会形式のセミナーを毎月1回開催している。各月の最終月曜日（15時開始）に開催することから「月曜セミナー」と呼んでいる。この月曜セミナーは、学内・学外を問わず参加自由であり、毎回活発な討論と意見交換が行われてきた。平成18年度の月曜セミナーの開催日、話題提供者、題目は次のとおりである。

第1回（平成18年5月29日）

話題提供者：栗原靖（大学院自然科学研究科博士前期課程1年）

題目：雪渓崩落に関する過去の災害事例と崩落過程の現地観測

第2回（平成18年6月26日）

話題提供者：荒川逸人（大学院自然科学研究科博士後期課程2年）

題目：雪質の定量化に関する研究－2005/06冬期観測結果－

話題提供者：福留邦洋（生活安全部門・生活安全ネットワーク分野）

題目：居住環境と災害の関係に関する考察－阪神・淡路大震災の事例から－

話題提供者：卜部厚志（防災部門・複合防災分野）

題目：新潟平野の堆積システムの発達過程と災害イベント

第3回（平成18年7月31日）

話題提供者：Pankaj Bhattarai（大学院自然科学研究科博士後期課程3年）

題目：Influence of weathering on physical and mechanical properties of mudstone of landslide area

話題提供者：Gyanu Ratna Tuladhar（大学院自然科学研究科博士後期課程3年）

題目：間隙水中のNaCl成分が地すべり地の泥質土の物理特性に及ぼす影響

第4回（平成18年9月25日）

話題提供者：野崎元嗣（大学院自然科学研究科博士前期課程2年）

題目：水無川における雪泥流発生過程の水文学的研究：経過報告

話題提供者：田村圭子（生活安全部門・危機管理分野）

題目：参画型防災戦略計画策定手法の開発－奈良県地震防災戦略アクションプログラムを事例として－

第5回（平成18年10月30日）

話題提供者：村田竜治（大学院自然科学研究科博士前期課程2年）

題目：第三紀層泥岩の生物・化学的風化作用と地下水の水質形成機構

話題提供者：池田慎二（大学院自然科学研究科博士後期課程1年）

題目：雪崩のソフト対策に関する研究－今までの成果と今後の課題－

話題提供者：丸井英明（防災部門・地域防災計画分野）

題目：2005年10月パキスタン地震による地すべり・斜面崩壊

第6回（平成18年11月27日）

話題提供者：河島克久（生活安全部門・生活安全ネットワーク分野）

題目：平成18年豪雪における積雪の広域特性

話題提供者：渡部直喜（防災部門・地域防災計画分野）

題目：新潟県東頸城地域の泥火山と異常高圧地熱水

話題提供者：永井拓三（大学院自然科学研究科博士後期課程3年）

題目：平成18年豪雪における水上の積雪状況

第7回（平成18年12月25日）

話題提供者：和泉薫（生活安全部門・生活安全ネットワーク分野）

題目：江戸時代における雪氷献上の雪氷・気候学的検討

話題提供者：片岡香子（防災部門・複合防災分野）

題目：沼沢洪水（紀元前3400年）の古洪水学的検討

第8回（平成19年1月29日）

話題提供者：肥塚高之（大学院自然科学研究科博士前期課程2年）

題目：常願寺川と立山カルデラ

第9回（平成19年2月26日）

話題提供者：高濱信行（防災部門・複合防災分野）

題 目：約3万年前の川口町田麦山・武道窪地域の隆起・陥没運動と中越地震

話題提供者：青山清道（生活安全部門・生活安全ネットワーク分野）

題 目：豪雪地域における住宅火災時の避難に関する考察

（文責：生活安全部門・生活安全ネットワーク分野・河島 克久）